

令和6年度 学校評価



兵庫県立武庫荘総合高等学校

令和7年2月8日（土）

兵庫県立武庫荘総合高等学校 学校評価の概要

1 目的

年度末に学校自己評価と学校関係者評価を実施し、本校教育活動の検証と総括を行うことによって、学校教育の充実と発展に役立てる。

2 本校の評価活動

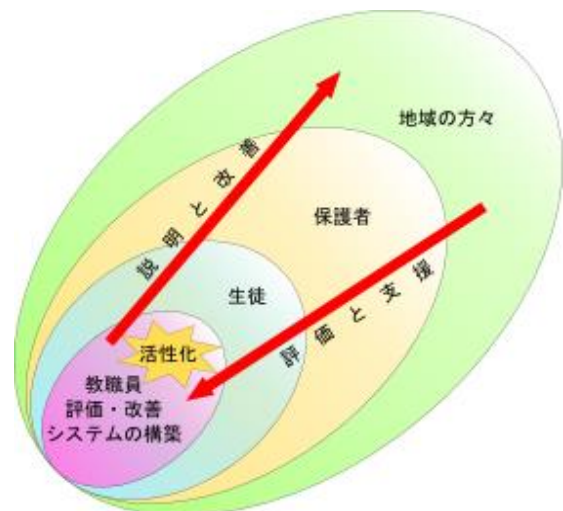
種類	前期末	後期末	3年次末	対象	目的
授業評価 アンケート	●	●		生徒	教員(授業の振り返り) 生徒(学習の振り返り)
年次評価 アンケート				生徒 保護者 教職員	当該年度の学校教育活動を振り返り、発展・改善のための資料とする。
年次評価		●		教職員	各部・年次ごとに自己評価を行う
総合評価 アンケート			●	生徒 保護者	3年間の学校教育活動を振り返り、総合学科としての一層の充実を目指した資料とする。

3 教育目標と方針

- (1) 本校の多くの学びのステージを活かし、豊かな学識と個性的な能力を身に付け、社会に貢献できる、「主体的に考えて、判断して、行動できる人材」を育てる。
- (2) 「総合学科」の特色 {ア～ウ} を理解して学校生活を送らせることで、将来の自分の生き方を考えさせる。
 - ア 多様な科目を配し、自己の能力・適性、興味・関心、進路等に基づき、主体的な選択により、個性を活かした主体的な学習に取り組ませる。
 - イ 将来の職業選択を視野に入れ、自己の進路への自覚を深めさせる学習を重視する。
 - ウ 普通科目と選択科目を有機的に履修させ、実社会に役立つ生きた力を育てる。
- (3) 「福祉探求科」の学びを通して、社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的・体験的に習得させ、良好な地域コミュニティを形成し、保健・医療・福祉機能が連携した福祉のまちづくりを推進できる人材の育成を目指す。

4 評価活動イメージ

本校の評価活動のひろがりを、右のようなイメージで捉え、教育活動の改善と充実を図る。

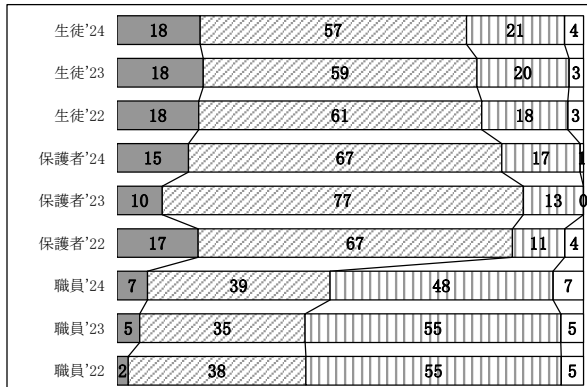


2024 年度

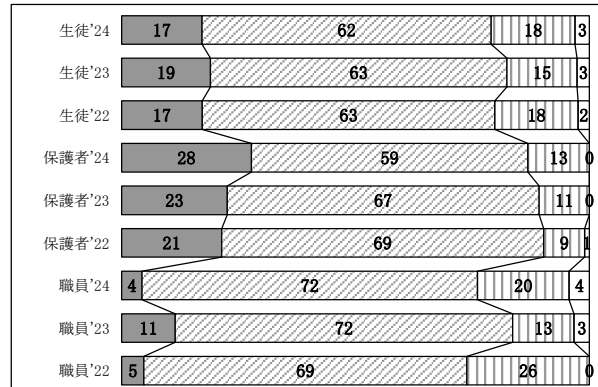
学校年次評価の分析グラフ（過去3年間の推移）

すごく思う
 思う
 あまり思わない
 全く思わない
 （数字は％） ※生徒786、保護者137、教職員46名回答

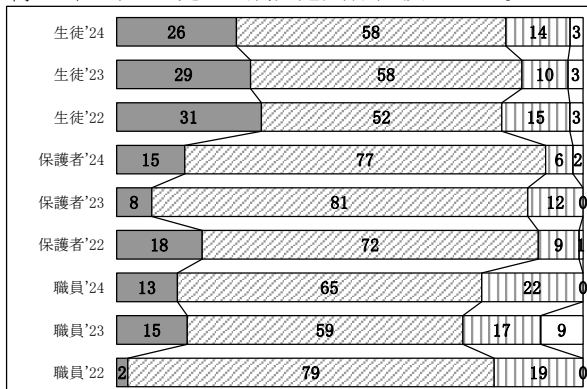
問1 自分は本校生徒の一員として、自覚と誇りを持っている。



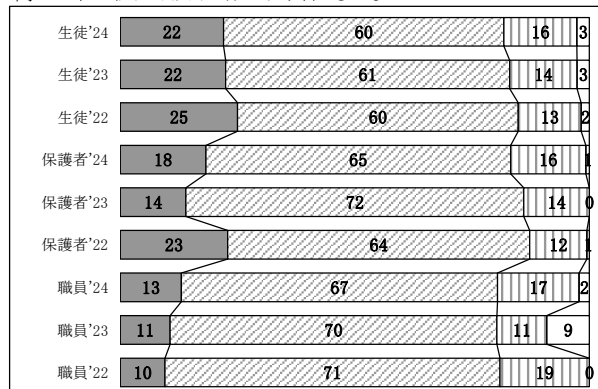
問2 本校の教育活動は生徒たちにとって、充実したものとなっている。



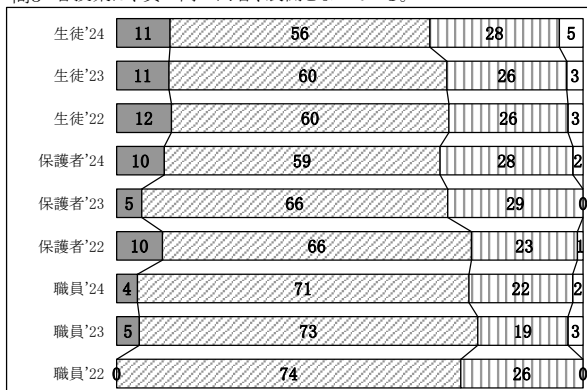
問3 生徒の希望に対応した時間割(選択科目)を設定している。



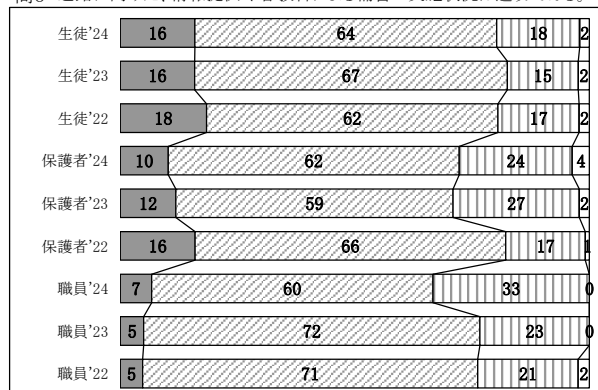
問4 生徒の個性や能力を伸ばす学習が多い。



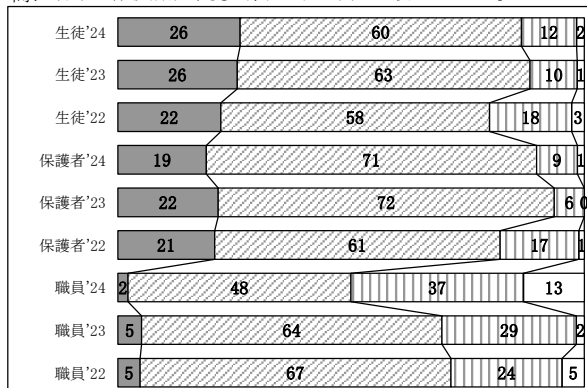
問5 各授業は、質の高い内容、展開となっている。



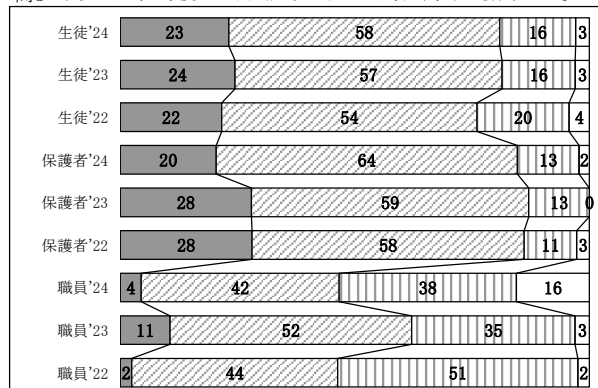
問6 進路に向けた、情報提供や各教科による補習の実施状況は適切である。



問7 行事は体験活動等多く、自主性の向上に役立っている。



問8 本校に入学し、優しさや自信等を身につけ、人間的にも成長した。

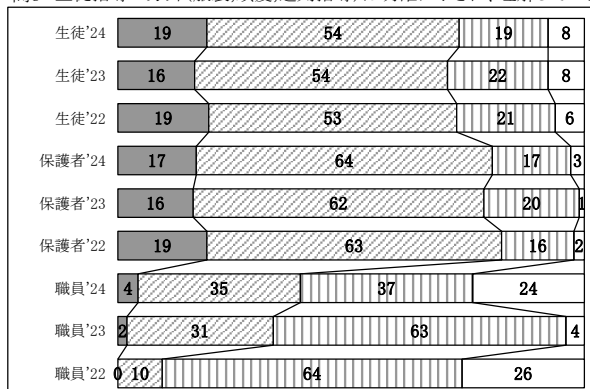


2024 年度

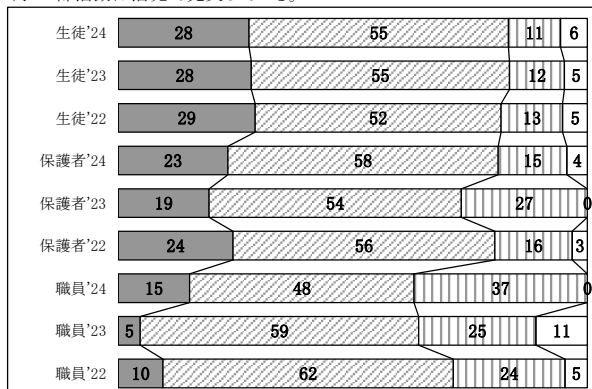
学校年次評価の分析グラフ（過去3年間の推移）

すごく思う
 思う
 あまり思わない
 全く思わない
 （数字は％） ※生徒786、保護者137、教職員46名回答

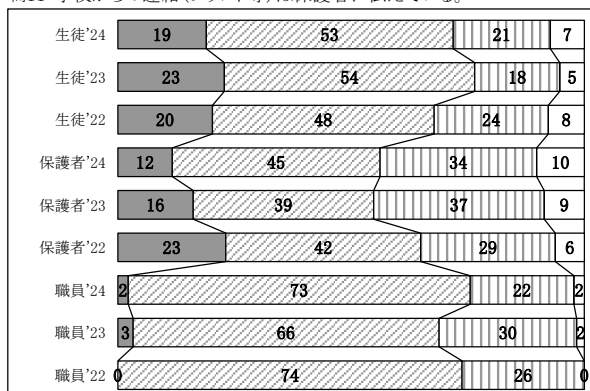
問9 生徒指導の方針(服装,頭髪,遅刻指導)は明確に示され、理解している。



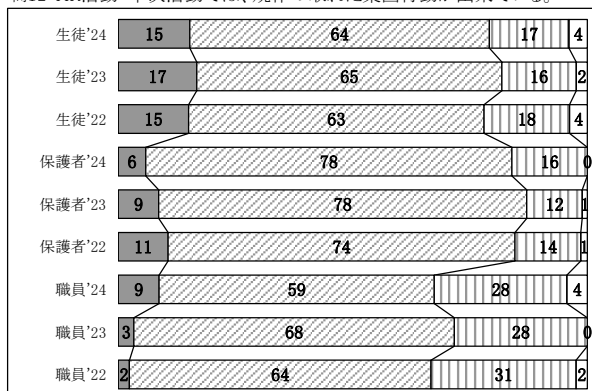
問10 部活動は活発で充実している。



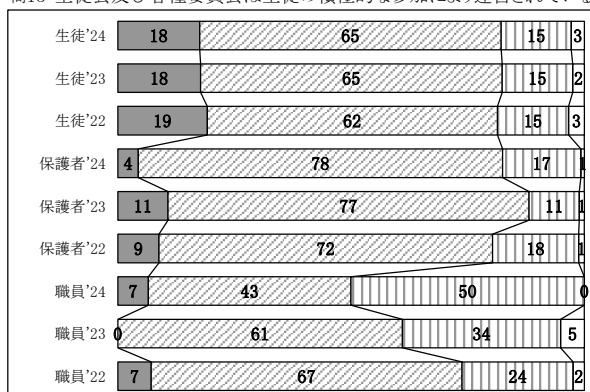
問11 学校からの連絡(プリント等)は保護者に伝えている。



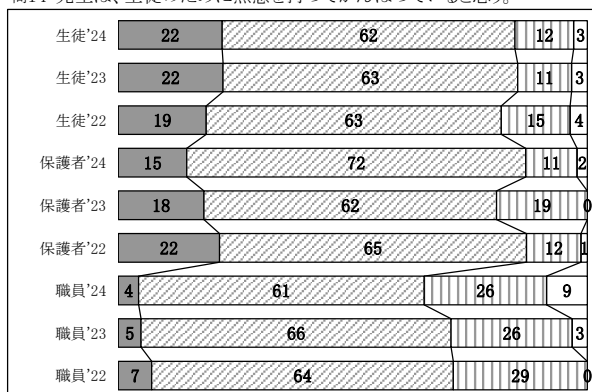
問12 HR活動・年次活動では、規律の取れた集団行動が出来ている。



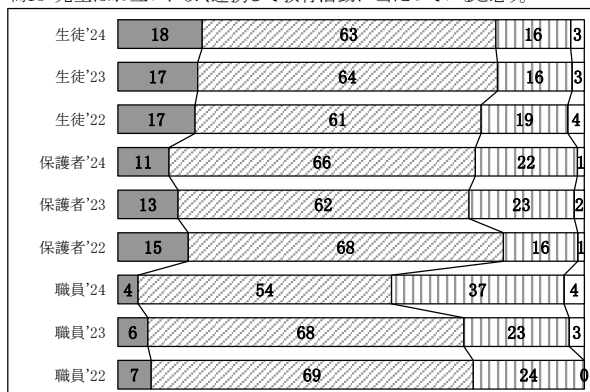
問13 生徒会及び各種委員会は生徒の積極的な参加により運営されている。



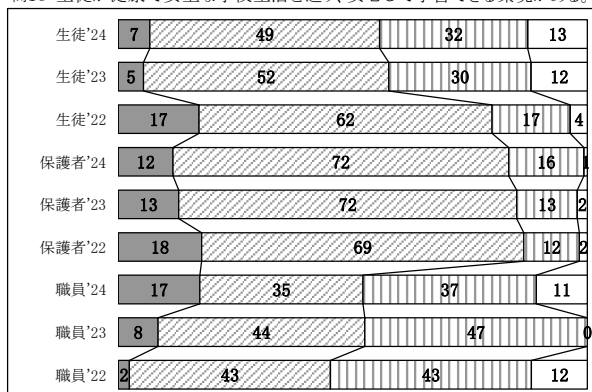
問14 先生は、生徒のために熱意を持ってがんばっていると思う。



問15 先生はお互いによく連携して教育活動に当たっていると思う。



問16 生徒が健康で安全な学校生活を送り、安心して学習できる環境がある。

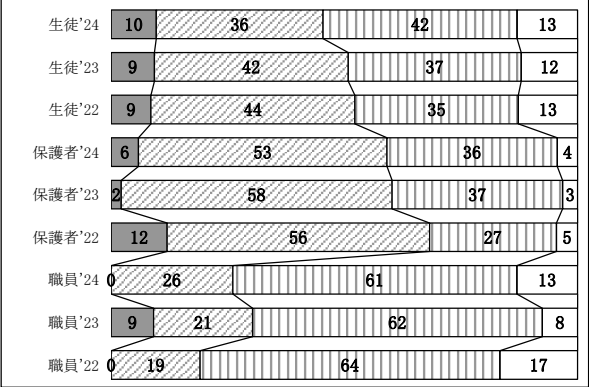


2024 年度

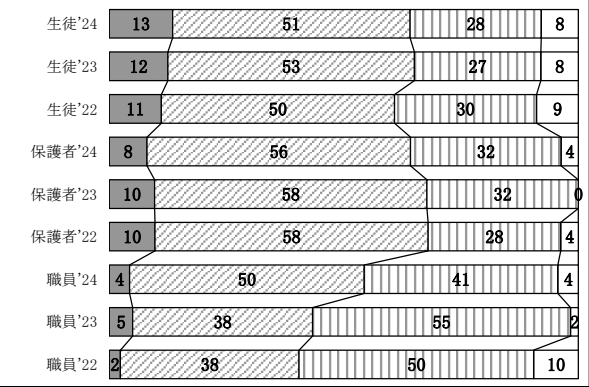
学校年次評価の分析グラフ（過去3年間の推移）

■ すごく思う ▨ 思う ▤ あまり思わない □ 全く思わない （数字は%） ※生徒786、保護者137、教職員46名回答

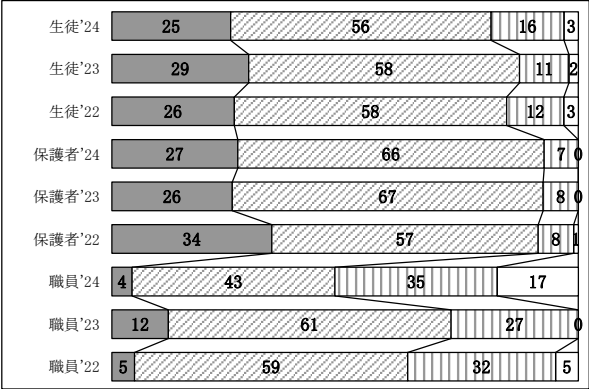
問17 校舎、校庭は衛生的で気持ちが良い。



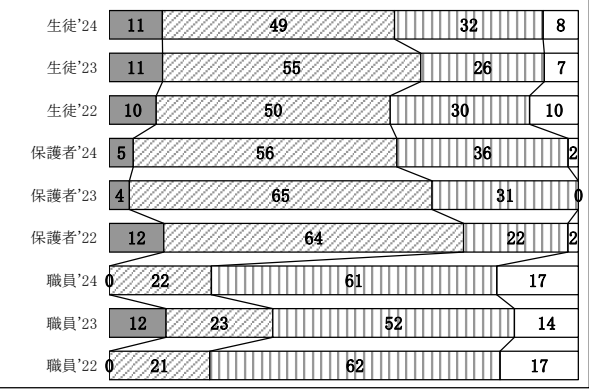
問18 施設設備が充実しており、学習しやすい。



問19 武庫荘総合高校に入学してよかったと思う。



問20 校訓（自主独立、敬愛協心、日新創造）はよく理解されている。



令和6年度 学校年次評価 生徒自由記述

1 評価できる点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・自由な校風である（2）
- ・生徒同士の仲が良い（2）
- ・挨拶をする生徒が多い
- ・元気な生徒が多い

【学校の学びについて】

- ・個性豊かな友人、先生たちとコミュニケーションが取れ学びを深められる

【生徒指導面について】

- ・中学校より自主性が重んじられており、自由だと感じる
- ・標準服化が進められており新しい取り組みがなされている

【教職員について】

- ・先生が優しく授業以外でも相談しやすい（2）
- ・先生方は挨拶を欠かさず、熱心な指導がなされている（特に福祉探求科）
- ・授業が分かりやすい
- ・熱心に授業をされるだけでなく、質問にも丁寧に対応してくれる

【行事について】

- ・文化祭での電子決済化など新しい取り組みがなされている

【施設・設備】

【課外活動】

【その他】

- ・学校の立地が良い

2 改善点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・総合学科と福祉探求科のかかわりを増やし、溝をなくしてほしい（3）
- ・早期に進路決定をした生徒の授業・生活態度の改善を希望する（2）
- ・自尊心が低い

【学校の学びについて】

- ・学習環境を整えてほしい（授業中の私語など態度を改めてほしい）（5）

【生徒指導面について】

- ・指導の厳しい先生がいる
- ・厳しい指導をしてほしい
- ・実のない校則の廃止
- ・考查期間中も標準服を希望する
- ・教員間、学年間での指導にばらつきがある（5）

【教職員について】

- ・評価基準の統一
- ・生徒の意見も聞いてほしい（３）
- ・挨拶してくれない先生がいる

【行事について】

- ・行事をもっと増やして欲しい（２）

【施設・設備】

- ・校舎が古く、汚い（特に廊下の整理、清掃が行われていない）（２）
- ・エアコンの更新（５）
- ・放送が聞き取りづらい
- ・自動販売機の増設
- ・自動販売機内のパンの種類を増やして欲しい
- ・トイレを増やして（改善して）欲しい（５）
- ・食堂の人員の増と、マイクなどの備品の整備
- ・落ち葉の清掃
- ・防犯カメラの設置

【課外活動】

- ・部活動に力を入れてほしい

【その他】

令和6年度 学校年次評価 保護者自由記述

1 評価できる点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・楽しく学校生活が送れているようである（3）
- ・自分に自信を持って行動できるようになった

【学校の学びについて】

- ・総合学科として選択できる科目が多い
- ・独自のカリキュラムで、専門性をもって学習できる（2）
- ・早くから進路を考え教科選択をできるのは良い点である（3）
- ・外部講師の方の話を聞けるところが良い

【生徒指導面について】

- ・生徒を尊重した生徒指導がなされている（2）

【教職員について】

- ・先生方が信頼できる（7）

【行事について】

- ・文化祭はA Uペイを導入されモチベーションを上げる努力が良いと思いました

【施設・設備】

- ・食堂のメニューが充実している

【課外活動】

【その他】

2 改善点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・盗難が多い
- ・いき過ぎたメイクをしている（2）

【学校の学びについて】

- ・2年次から豊富な選択科目があるが、定員があるのが残念（3）
- ・学習面の指導を厳しくしてほしい（受験に対応できていない）
- ・工業科目を取りたいが、大学進学のため受講できないことが残念
- ・わからないことを聞きに行けない雰囲気がある（教科による）
- ・生徒の理解を見ながら授業を進めてほしい
- ・テスト範囲表を提示してほしい

【生徒指導面について】

- ・もう少し校則を厳しくして指導いただきたい
- ・年次により指導に差がある（3）
- ・行事時急に指導が厳しくなる
- ・アンダーシャツの着用を許可してほしい
- ・標準服でスウェット（ジャージ）登校となり、見た目が悪く見える

【教職員について】

- ・教員と事務室の連携が取れていない
- ・意思疎通をとることが難しい

【行事について】

- ・体育祭時の保護者席が狭い
- ・体育祭を観戦したかった（２）

【施設・設備】

- ・空調体制の改善（夏も冬も稼働が遅い）（２）
- ・自転車置き場の整備
- ・トイレの改修（２）

【課外活動】

【その他】

- ・入学式に参加した保護者にだけＰＴＡ役員を決める抽選があるのがおかしい
- ・ホームページの月間行事予定の更新が遅い

令和6年度 学校年次評価 教職員自由記述

1 改善点

【生活態度・高校生活全般について】

【学校の学びについて】

- ・新カリへの対応の整備が遅れている
- ・工業科目をどう位置付けるのかの検討が必要
- ・ALTが入る授業、第2外国語の開講数の検討が必要
- ・時間割に偏りがある（同一科目が1限目に偏っている）

【生徒指導面について】

- ・年次により指導に差がある
- ・生徒への服装指導は職員の共通理解の上、指導方法を統一する必要がある
- ・「ルールを守る」大切さ、社会人としての「マナーを身に着ける」重要性を伝えるため、ある程度の「躰」が必要だ

【教職員について】

- ・生徒が成長できない雰囲気が学校内にある
- ・教員がルールを守る姿を見せなければならない

【行事について】

【施設・設備】

- ・自転車置き場の整備
- ・トイレの改修（3）

【課外活動】

【その他】

- ・管理職の方針が重要である
- ・学校の向かう方向性が見えない

令和6年度 学校評価年次分析結果

1 質問

- 問1 自分は本校生徒として、自覚と誇りを持っている。
- 問2 本校の教育活動は生徒たちにとって充実したものとなっている。
- 問3 生徒・保護者の希望に対応した時間割（選択科目）を設定している。
- 問4 生徒個性や能力を伸ばし、進路実現に結びつく学習が多い。
- 問5 各授業は質の高い内容・展開となっている。
- 問6 進路に向けた、情報提供や各教科の補習の実施状況は適切である。
- 問7 行事は体験活動等も多く、自主性の向上に役立っている。
- 問8 本校に入学し、優しさや自信等を身につけ、人間的にも成長したと思う。
- 問9 生徒指導の方針は明確に示されており、理解している。
- 問10 部活動は活発で充実している。
- 問11 学校からの連絡（プリント等）は保護者に伝える。
- 問12 HR 活動・年次活動では、規律の取れた集団行動が出来ている。
- 問13 生徒会および各種委員会は生徒の積極的な参加により運営されている。
- 問14 先生は、生徒のために熱意を持ってがんばっていると思う。
- 問15 先生はお互いによく連携して教育活動に当たっている。
- 問16 生徒が健康で安全な学校生活を送り安心して学習できる環境がある。
- 問17 校舎、校庭は美しく衛生的で気持ちがよい。
- 問18 施設設備が充実しており、学習しやすい。
- 問19 武庫荘総合高校に入学してよかったと思う。
- 問20 校訓（自主独立、敬愛協心、日新創造）はよく理解されている。

2 分析・考察

（1）全体的傾向

新型コロナウイルスの影響が薄れ、以前の学校生活が送れるようになった。学校年次評価については、ほとんどの項目において変化がないが、「問16 生徒が健康で安全な学校生活を送り、安心して学習できる環境がある。」の生徒評価はここ2年下降している。また、「問19 武庫荘総合高等学校に入学してよかったと思う。」は生徒評価、保護者評価ともに僅かにマイナス評価傾向にあり、学校生活への安心感や、不満が少しずつではあるが、微増傾向にあるのではと考える。生徒、保護者との情報共有がさらに大切であると考え。

（2）職員の意見

職員においては、「問17 校舎・校庭は衛生的で気持ちがよい。」「問20 校訓はよく理解されている。」の項目においてすごく思うが0評価となっており、施設面ではトイレの補修、改修を希望する声は職員の中でも大きい。また、校訓やスクールミッションを柱とした学校経営が不十分であるといえる。学校生活、生徒指導面においては、標準服の試行期間の中で、標準服化には肯定的なのだが、具体的な指導の在り方において意見が分かれている。

（3）今後の課題

生徒、保護者、そして職員同士での迅速な情報の共有が大切であり、現在稼働中の学びポケット、Teams、グループウェアの活用をより活発に行わなければならない。また、昨年度に引き続き、総合学科、福祉探求科の特色を生かしながら、BYOD、新学習指導要領に取り組み、さらに職員の連携を深めて議論できる環境を作り、新しい課題に取り組んでいくことが望まれる。生徒、保護者、職員からも挙がっている空調に対する課題は、昨今の熱中症の観点からも早期対応が不可欠であり、現在、来年度夏の稼働に向け空調工事が進行中である。

